

# ATACの内容

本会は長年の経験により独自の技術とノウハウを有する技術者・管理者を結集し、お互いの知恵を出しあい、学習しあい、ネットワークを活用するとともに、中堅・中小企業が抱える国際化、技術開発、人材育成等の諸問題の解決を支援することにより中堅・中小企業の発展に資することを目的とする。

～ATAC規約第2条より～

ATACは上記の目的に則り、これまで12年にわたり中堅・中小企業の発展のために数々の活動を推進してきました。その主なものを挙げますと

## 1. コンサルティング

ATAC活動の大部分を占める業務で中堅・中小企業の抱えるさまざまなテーマについて450件以上のコンサルティング業務に携わってきました。

## 2. セミナー開催・講師派遣

ATACは従業員教育、経営管理、ISO関連、品質管理などのセミナーを企画・実施し好評を博しています。また、講演会・研修会などへの講師派遣も行っています。

## 3. 書籍刊行

中堅・中小企業の発展に役立つため、これまでに刊行した書籍は下記の通りです。

- ATACの経営便利帳
- 現場の課題解決はこうする  
(中堅・中小企業の業務改善事例)
- 中堅・中小企業へのATAC提言集
  - ① 新商品開発のヒント
  - ② ISO9000認証取得の手引き
  - ③ ISO14001認証取得の手引き
  - ④ 中小企業のためのIT
  - ⑤ 材料選択の手引き
  - ⑥ 設計を考える

## 4. NASCA(産学連携のお手伝い)

企業の技術ニーズをお預かりして、最適な技術シーズを持つ大学や研究機関などを探し、ご紹介する業務です。

## 5. 公的支援情報送信サービス

ご希望の企業に、国や府県等による研究開発補助金等の公的支援募集情報をタイムリーに分かりやすくe-mailやFAXで無料配信する業務です。

新たに公的支援情報サービスをご希望の企業の方は下記の申込書にご記入の上、FAX (06-6443-5319) でお申し込みください。

### 公的支援情報送信サービス新規申込書

企業名
所在地
担当者
TEL
FAX
E-mail
公的支援情報送信先 (どちらかに✓してください)
<input type="checkbox"/> FAX / <input type="checkbox"/> E-mail

## 書評

### 「能力構築競争」 “日本の自動車産業はなぜ強いのか”

藤本 隆宏著 平成15年6月25日 中央公論社刊(中公新書) ¥960

日本の自動車産業は製品の品質、世界市場でのシェアなど、現在も世界のトップレベルにある。1990年代後半から続いてきた、日本の製造業への悲観論は企業収益の回復もあってここに来て後退してきた。日本のモノづくりへの自信回復を先導しているのは、トヨタ自動車など自動車産業である。日本の製造業の中で、なぜ自動車産業が傑出して強いのか、この疑問に答えようとしたのが本書である。

その強さの秘密に著者が得た概念が、企業の開発や生産現場で総合的な実力を競い合う「能力構築競争」である。単純化していえば、欧米メーカーが表層の競争力に依拠して収益をあげているのに対し、日本メーカーは裏方の実力を示す深層の競争力である。その力を絶えず向上させていくのが能力構築競争であり、日本の自動車産業を世界のトップに押し上げる原動力になったと分析している。日本産業をみる幅広く、斬新な視点は長期不況下において自信喪失に陥っている日本企業の再生に向け、明確な示唆を与えてくれる。新書では珍しい400頁ものの著作で読みごたえがある。(藪野 記)

